

平成 25 年 5 月 20 日

各 位

会 社 名 株式会社ユニバーサルエンターテインメント
代表者名 代表取締役社長 富士本 淳
(J A S D A Q ・ コード 6425)
問合せ先 広報・IR室 部長付 堀内 信之
電話 03-5530-3055 (代表)

平成 25 年 3 月期決算に係る会計方針について

当社におきましては、今般、独立した第三者の会計専門家から会計上の助言を得て、また、当社監査法人等の関係人とも緊密な協議を行った結果、株主等の当社利害関係人への説明責任を重視し、適時に会計上の開示を行うべきとの判断に至りました。

すなわち、会計上の保守主義に重きを置くことで利害関係人に予見可能性を与えることとし、現状において考えられる限り、保守的かつ厳格な会計処理を行うこととしました。

その結果、以下のような会計処理を行う事を決定しております。

- 1.平成 25 年 3 月末をもって、当社の子会社である Aruze USA Inc.が保有する Wynn Resorts, Limited(NASDAQ: WYNN、以下「ウィン・リゾート社」と言います。)の株式を原価法にて処理致します。
- 2.ウィン・リゾート社は、当社および当社の子会社である Aruze USA Inc.が保有するウィン・リゾート社株式を強制償還したという主張を行っており、当社側へと取得対価に対する金利なる金員(38,728,852.36 ドル)の小切手を発行してきております。当社といたしましては、当該株式の強制償還は法律上有効とは認識しておりませんので、当該小切手を裁判所への預かりとして、会計上収益としては認識いたしません。
- 3.当社において、フィリピンのリゾート事業計画における道路問題問題解決のために支出したとされる 2500 万ドルについては、その資産性に関して保守主義を厳格に適用することとし、全額引当金処理を行い、実質的には帳簿上の資産を相当額を減額いたします。
- 4.上記の株式及び固定資産の以降の会計処理に関しては、事実関係および法律上の権利関係が明確となり、これに基づく適切な会計処理が可能となったときに、それら事実を反映した会計処理を行う事とします。

以上